



2024年(令和6年)
Vol.2 7月号

名古屋芸術大学
NAGOYA UNIVERSITY OF THE ARTS
美術領域コミュニケーションアートコース

由良カンコウキョク

表紙

「ゆらより」
漫画:藤堂裕

淡路島・由良を
愛する由希の物語

2.3.面

・夏越祭り(水掛け祭り)
神輿とだんじり

4.5.面

・由良弁の壁・由良てんぷらやさん
・由良城をつくる 由良小にて

6.7.面

・淡路島・由良図一ん!2
由良の街歩き地図

8.9.面

・名古屋芸大生レポート
ゆらのおみせ
うがい・やまの荘

10.11.面

・ゆらぶら写真館
名古屋芸大が由良を歩く

12.面

・アクセス
淡路島・由良の旬
交通ルート



大人も子供も
はしゃいで
水を掛け合う
それが由良の
『夏越し祭』



漫画「ゆらより」の主人公は由希ちゃん、おばあちゃんはこの由良に住んでいる。由希は小さな頃からこの「夏越し祭」が楽しみでしかたがない。今年は友達を連れて、夏祭りに一緒に参加！さあ！バケツ持って！

作画：藤堂 裕



祭り当日、太鼓の音が響き、布団だんじりが宮入りする



由良湊神社の御祭神はハヤアキツヒコノカミとハヤアキツヒメノカミ
古くからある祝詞「大祓詞」(おおはらえのことば)にもその御名がみえる神様
そしてホムタワケノミコト(品陀別尊)の三柱が祀られている



太鼓台の上に大きな布団の形態の飾りを乗せた、「布団だんじり」
各町ごとに、太鼓の拍子の音が違う
宮入りした、だんじりのやりまわしや
獅子舞も奉納され、祭り当日の
境内は賑わい、華やかだ



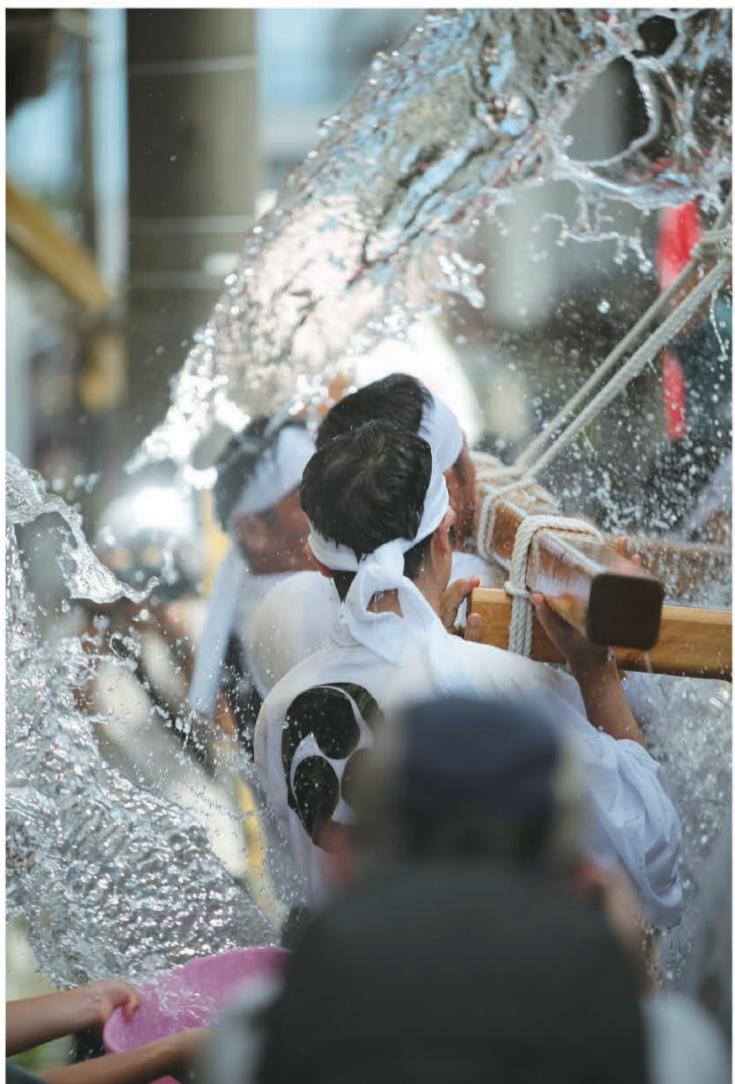
年々だんじりの曳き手が少なくなっている、子供が打つ
太鼓の音に力をもらい神輿の後に続き、お旅所まで
お披露目し神様のご加護を授かる





「夏越祭り」淡路島洲本市由良湊神社にて毎年7月最終日曜日、執り行われる

鳥居には疫病除けの茅の輪が奉飾され、町の人々は人形(ひとがた)に自身の罪穢れを移し、茅の輪をぐり人形を納める

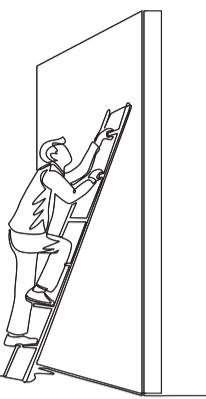


禊払いの意味もこめ、町中の人々が水を掛け
担ぎ手の暑気をはらい、活気づける

疫病を退け健康を祈る祭り、前厄の男衆が白装束で
神輿を担ぎ、外浜に設けられたお旅所までの約700m
を「チョウサジヤ、チョウサジヤ」と勇ましく練り歩く



由良弁の壁 vol.2



出演者プロフィール

由良中学同級生 50代

- U・建築士さん
元バスケットボール部 座右の銘「継続は力なり」
K・ガス屋さん
元サッカー部 座右の銘「俺はあの雲のように自由気ままに生きる」
S・何でも屋さん
元野球部 座右の銘「One for All, All for One」

淡路島の中でもわかりづらい喋りがはや過ぎると言われている由良弁。地元で使う由良弁を紹介し普及していきます。
由良にお越しの際は、是非由良弁で会話をしましょう！

「きゃーがま持って きゃー掘んに行つか?」

S・あした しおひくんきゅ?
U・あした ついたちの潮じょわや
K・何すんなら
S・いやいや きゃー掘んに行つか?
K・いや・・・いや!
S・きゃー掘んに行かんかーや
K・いー一つやあ!
S・何でや 行かんかよ
K・しんでえんやで きゃー掘んの
S・ええ?

K・たんぎやあ しんでえんやで
S・おもっしゃいやんか しゅしゅしゅしゅって
K・何十年も行ってにゃーけんどお しんどかったん あれしかあれへな
S・こっちゃも 一緒じょわや せんど行っとらん のお?行かんか
U・きゃー やで、きゃー
S・いく?
U・いく?
S・きゃーよきゃーよ きゃー掘りに行つか?行つか?
U・やーきゃーがま 持とんの?
S・うん。 きゃーがま持ってきゃーほんに行つか!
K・ええ??

由良弁の
YouTube動画は
こちらから



淡路島由良カンコウキョク
YouTubeチャンネル

続きは動画で

由良で歩いたり、食べたり、話したり

漁師の奥さんの味！
由良の魚 100%

由良のてんぶら屋

2024年
8月は
3日だけ開店
9月は
7日と21日

毎月：第一土曜日と第三土曜日
時間：あさ9時から11時まで
場所：洲本市由良1丁目
(由良支所前バス停海側)
電話：0799-27-0555
(由良町漁協組合)
予約可：ただし3日前まで旬によって内容が
変わります、販売品も問い合わせてください。



高級魚が地元の価格なのも魅力！



天丼600円

あなご飯600円
由良の魚100%です！



ワークショップ 「由良城をつくろう」

由良城ってなに?

今からおよそ400年前、江戸時代の1613年に姫路城藩主 池田輝政の三男池田忠雄という人が建てたお城です。場所は、ぼくらも大好きな成ヶ島にある成山の頂上。今も残っていたら絶対きれいだったろうなと思うけれど、残念なことにたったの17年で洲本城に移り、城してしまった幻のお城です。

どんな色でどんな形だったのか、ほとんどが謎に満ちた「由良城」を、由良のこども達のおもてなすがままのアイデアとお城のパーツを使って愉快に再現しました!

場所:由良小学校 日にち:2024年2月9日

ぼくたち名古屋芸術大学の学生と由良小学校のこども達と一緒に、かつて由良の町にあった由良城を想像して「オリジナル由良城」を考えるワークショップを行いました。

由良城作りを通して、謎いっぱい、ワクワクいっぱいのこども達のふるさとに対する純粋な愛を感じました! その様子をレポートします!



由良にどんなお城があったらおもしろい?

こども達の考えた由良城!

自分たちの住んでいる町にお城があったなんて、想像しただけでドキドキします。これは由良城ってどんなお城だったんだろう?と考えながら子供達が描いたスケッチと、紙粘土で作ったお城のパーツです。由良城というひとつのシンボルの持つ様々な役割や存在意義が、こども達の中で思うがままに広がり、豊かな色彩となって机の上に現れてくれました。楽しさや可愛さをぎゅっと集めたようなお城、瀬戸内海や由良の町を守る力強いお城などを、こどもたちの大好きなモチーフで自由に築き上げました。由良の子供達は「つくること」を純粋に楽しんでいます。型にはまらず、柔軟で独自性のある発想や感性は、由良の自然豊かな土地で育まれたものだと感じました。



由良、好き!

由良のこども達の鮮やかさに、こころ奪われました。

こどもというのは、どこまでも大人の想像を超えていきます。その笑顔の清々しさと軽快な無邪気さは、ぼくらが全神経を傾けても解き明かすことのできない魅力でいっぱいなのです。由良のこども達との創作活動を通して、彼らのふるさとへの愛着を肌で感じ、いっしょに由良を生きている友たちへの大きな信頼を基盤とした、鮮やかでさわやかな集団のエネルギーに魅せられてしまいました。

自分の住んでいる町を素直に「好き」とことばにできること、またその「好き」という気持ちに具体的な確信があるということは、そう簡単なことではありません。ぼく自身が自分のふるさとのことを、由良のこども達のように表現できる自信がないのです。由良のことが好きだという人がいるから、その好きが伝わっていく。

そこに、お祭りでのだんじりやお神輿が長い間受け継がれ愛されてきた理由があるのだとも思います。またそうした地域全体での関わりによって郷土愛が育まれてきたという事実もあるはずです。

これほどまでに素敵なお城があるということ、同じ日本に生まれてよかったなと思います。

たかはまD



Q.由良の好きなところは?
成ヶ島!







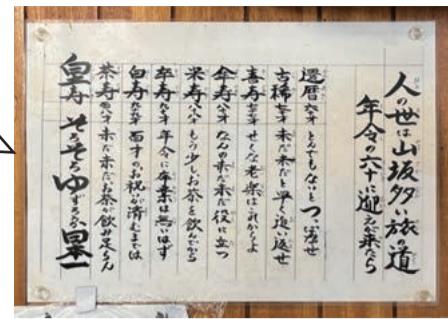
舞台にした漫画「由良COLORS」

を頼りに聖地巡礼してみてね♪

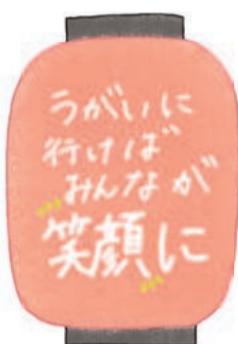
ゆらよりの表紙も描いている漫画家 藤堂裕さんの看板が建ちました！



お店はとても落ち着く雰囲気でお店の方々もフレンドリー！お店で働くさっちゃんが書いた還暦の心得は必読です！！



雰囲気はこんな感じ！



由良の町で45年続くお好み焼き屋さん「うがい」。由良の町の人々の気質、とも言える愉快さと温かさが詰まった笑いの絶えない素敵なお店です。「うがい」に集い、美味しいお好み焼きと共に親しまれているのを、目の当たりにし、僕たちはこのふるさとの味は、由良の大切な変わらない日常を作り続けているのだと感じ更にお好み焼きのおいしさが心に響きました。お店の店主の鶴飼さんは、「うみやーうみやーわ言うて、喜んでたべてくれるんがやりがいよ」とおっしゃっていました。「うがい」のお店でこのお好み焼きを通して生まれ続ける人と人の語り合いやふれあい、楽しそうな笑い声はあらゆる世代や関係性を超えて繋がるふるさとそのものだと思いました。みなさんも是非！笑顔あふれる『ふるさと』お好み焼き「うがい」に行ってみてください！

うがいに来たら
これで食べて！

すべてのメニューに
実はこんな食材が
入ってる!!!

« おでん

味が濃厚ですごく染み
込んでいて、牛スジは、
プリプリ、モチモチ!!



そば飯 »

味は優しくて食べやすく、
具材が沢山入っていて、
満足感がすごい…♡



« お好み焼き

ジャガイモが入っていて、
中はホクホク、フワフワで、
外はカリッとしていて
おいしかった～！



かた焼きそば »

麺は硬めで、甘く濃い味と
マッチしていて、
すっごくおいしい。



洋食焼きというメニューがあった！

中にはこんなにも
具材が入ってるよ！

具材が楽しめ
ます！



鉄板が大変身！



営業中



閉店後



以上、なみなみの
食レポでした！



うがい食堂

電話: 0799-27-0524
am10:00~14:00
pm17:30~21:00
夜の部は電話で予約
定休日: 水曜日
※不定休のため来店時
には問い合わせを



OKONOMIYAKI_UGAI



やまの荘
0799-27-1121
お弁当ご予約承ります
定休日：火曜日
毎月1日＆15日は
海鮮ちらし寿司
巻き寿司・いなり寿司
YMN.SO.1121

私が地元愛知にも似たような、イカフライのレモン煮
という給食メニューがある。これも、甘辛で西尾のソウル
フレードと呼ばれるほどに、人々に愛されるおかずのひとつだ。
やまの荘さんのお弁当を食べて私たちも青春の味が
体に染みていくを感じていた。
そのおかげで、誰かの思い出の味になる。

仕上げにサツとタレを絡めて、完成。
やまの家の晩御飯のおかずとして作られた唐揚げは、
いつしか日替わり弁当のおかずとなつた。

それは洲本市の小学校の給食メニュー、その名も、
「揚げ鶏のレモン漬け」
甘酢レモンに漬け込まれて、味がしみしみになつたお肉。
衣をつけて油に投入すると共に香ばしい香りがキッチンを
つつみこむ。

カラッとサッパリ、小麦色に染まった唐揚げ達が顔を出した。
「お母さん、給食のアレしたべたい。」
ある日、当時小学生のまゆみさん（娘）は
お母さん（女将）に何気なく言つた。
「作つて！」

この活気に満ちた笑顔が、
元気な笑い声と共に香ばしい
香りに包まれるやまの荘。
この一言こそが美味しさの秘訣。
元気な笑い声と共に香ばしい
香りに包まれるやまの荘。
この活気に満ちた笑顔が、
元気な笑い声と共に香ばしい
香りに包まれるやまの荘。

「美味しい唐揚げは！ 私はどこかで彼を
迷わずにはいられない。
お箸で掴んで感じるこのイカフライの肉厚さ、
プリプリのエビフライ、何処か懐かしく優しい
だし巻き玉子。
どれも魅力的で、気づいたら取材を忘れて二つ目の
おかずを頬張っていた。
そんな時ふと、懐かしい味を感じた。
なんだ！ この柔らかくて、甘さと酸味がマッチした
美味しい唐揚げは！ 私はどこかで彼を
知っていたような気がする。突然の再会に口の中で
唐揚げがダンスをしているみたい。少してらつとした
鈍い艶。
甘酢に漬け込んであるのかな。サッパリとしてカラッと
揚がった何処か懐かしいおかず。
美味しさの裏に誰かの思い出の影を感じた。

驚きのあまり取材班二人で声を揃えてしまった。
「ヒラメのサラダやんな」「ヒラメのサラダ！？」
「決めては、最後美味しいなれ！ 言う
ことが一番効く言葉や！ 美味しくなれ！ って
思うこと！ イライラして作ったらいかんよ！」
料理はなんですか？」

「自分の料理で一番美味しいかった
やまの荘さんのお弁当をいただいた。
「お昼ですよ。」
由良カンコウキョクの方の声かけで出来立ての
お弁当が差し出される。
歩き疲れた体にお弁当の香りが染み渡る…

懐かしの味!!
やまの荘のレモン漬け



あなごの巻き寿司。



具材全て手作り。

他にもいろいろな料理があります。

夏はハモ 冬は77°。



「美味しいなれ！」
「ヒラメのサラダやんな」
「決めては、最後美味しいなれ！ 言う
ことが一番効く言葉や！ 美味しくなれ！ って
思うこと！ イライラして作ったらいかんよ！」
「自分の料理で一番美味しいかった
やまの荘さんのお弁当をいただいた。
「お昼ですよ。」
由良カンコウキョクの方の声かけで出来立ての
お弁当が差し出される。
歩き疲れた体にお弁当の香りが染み渡る…





淡路島・由良鎮座 由良湊神社

夏越し祭り（水掛け祭り）に参加してきました！
町中に水桶とバケツが置いてあって地元の人も由良に訪れた人も
関係なしで、水をかけまくってきました。
このお祭りの熱気は体験しないとわからない、水は冷たく人は熱い！！

令和5年のタイムテーブルはこれだ！

令和6年は7月28日!!
(夏越祭り)

神社の境内を出た瞬間から
水かけが始まった！
みんな一瞬でずぶ濡れ♪



スタート



11:50~12:50 由良湊神社にだんじり集合

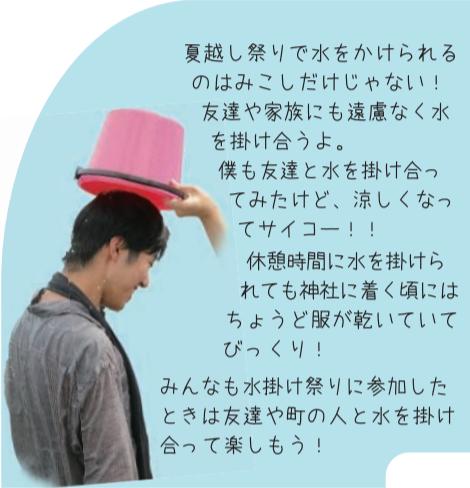


13:50 みこしとだんじり出発



14:00 水をかけまくる！

水をかけるのに使うのは
バケツだけじゃない！



14:50 港到着、入水



町の人にいろいろなお話を聞いたよ！



15:25 だんじりが集まるまで休憩

15:30 神社まで戻る

16:30 神社到着

だんじりのチームごとににはっぴが色々、どこのはっぴがお気に入り？



YUKIMARU.AWAIJ
釣り船 幸丸
090-7874-7135



YAMA0415Y
釣り船 山照丸
080-3101-7491



ICHITOMARU.11
釣り船 一翔丸
090-8988-1511



TAKETOMO.SUISAN
竹友水産
0799-27-1221
ふぐハモの加工販売



洲本市由良支所
0799-27-1221

そのほかの
貢う・
訊く・
など



KATUHIRO0999
魚春
0799-27-0953
夕飯だけの利用可・要予約



釣り船 海英丸
0799-27-1199



釣り船 廣田丸
080-2502-1229



釣り船 秋山丸
080-4642-2178



渋谷釣具店
0799-27-0649
7:30 ~ 8:00
定休日 木曜日



ミタケ水産
0799-27-1221
七福神の海苔、通販有



味きつこう
0799-27-1221
保存食の忍者食がおススメ



海英
0799-27-1199
※食事だけの予約も有



由良はどこを歩いても海が見えて時間を忘れちゃうよね。
私がおすすめしたい景色は空と海と成ヶ島が見える駐車場からの景色！
そういえばこの前海を眺めてたら、サギが走っている漁船の上に乗ってタクシー代わりに使ってた！
ちゃんとお礼してるのかな？



ユミナ おれはお魚だったりして…？
ただの空き地のはずだけど……
ブルーシートの青色とその上に規則的に置いてあるペットボトルと枝とピンチハンガーが魔法陣みたい！
何かの儀式をする場所だったりして！
でもなんでただの空き地にいろんなものが置いてあるんだろう？散歩中に見つけたらワクワクしちゃう！



たかはま 「雑草除けでシートがめくれらんように物置いてある。」んだって！
なんで疲れちゃったのかな？
僕もたまにはななめに座ってみようかな……
と思ったけどこのベンチ、座るところがない！？
頑張って空気椅子してみたけど座ってるみたいに見えるかな？みんなも座ってみて！



ミノリ ナナメになると景色も変わって見えるよね！
住んだら明るい気分になれそうなカラフルなお家！
誰が塗ったのか、何のために塗ったのか
とっても気になる！



アユ ○○のおーみさんって人が塗ったんだって！
売り地になっている空き家の郵便受け。上がバカッと空いていて細長い形をしている！
見たことないフォントにうずらの卵のような模様がマッチしててキュート♥



座面が鉄板のブランコ、初めて見た！
このブランコ、鎖を巻かない地面まで激近く！
子供たちはみんな立ち滑ぎしてた！
ブランコからは船溜まりが見えるよ。
ちなみにこのブランコ駐車場にはつんと設置してあるんだけど誰かの手作りなのかな？



N子 家の外壁に馴染みながらも強烈な印象を与える一言！
昆布を売っているのか？
それとも看板の通り昆布は「ある」だけなのか？
真相はいかに！？

キコ この昆布は電話すると買えるみたい！
昆布屋さんの情報はこちら↓
昆布屋さん
TEL 0799-27-1866

出張ゆうさんぽ

2023年の夏、消防本部由良出張所の近くで見かけた青空とひまわりの一枚の写真を入れた看板。なんの説明もなく突如現れたこの光景は人工的なのか Banksy のような感じなのか不明で言葉が少なくて、ときめきます。

誰かが夏を祝ひる一枚を飾ってみたのかな。名古屋の地下鉄に青空だけの写真が掲示されてたのを思い出しました。

他の季節にもひまわりと写真が貼られてるのも!?

この場所は由良図へんでT橋が居るところが目印！今はどうなっているのかな？



COCCIA BACEキャンプ場
(新島水産)
13:00～翌日11:00
休み 火曜日
火曜日が定休日のため
月曜日からの連泊は
※要問い合わせ



AVENTURA.17
民宿 はぎわら
0799-27-0175
新鮮な海の幸自慢の宿



日月館
0799-27-0105
法事や宴会のプラン有



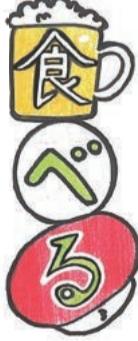
新島水産
0799-27-1786
11:00～14:30
休み 火曜 水曜
※不定休のため
予約が必要



丸福
0799-27-2229
11:00～14:00 (L.O.13:00)
17:30～21:30 (L.O.21:30)
※土日祝は
11:00～15:00 (L.O.14:30)
休み 月曜 木曜



好み焼き ほたる
0799-27-0717
12:00～22:00
休み 日曜 月曜
※日曜日は予約のみ受付



びざーる
0799-27-0337
10:00～18:00
休み 水曜 不定期
※来店時、問い合わせ



ふじー
0799-27-2022
11:00～21:00
休みは不定休
※来店時、問い合わせ



YURA.GREEN
淡路島プライベートグランピング
15:00～翌日10:00



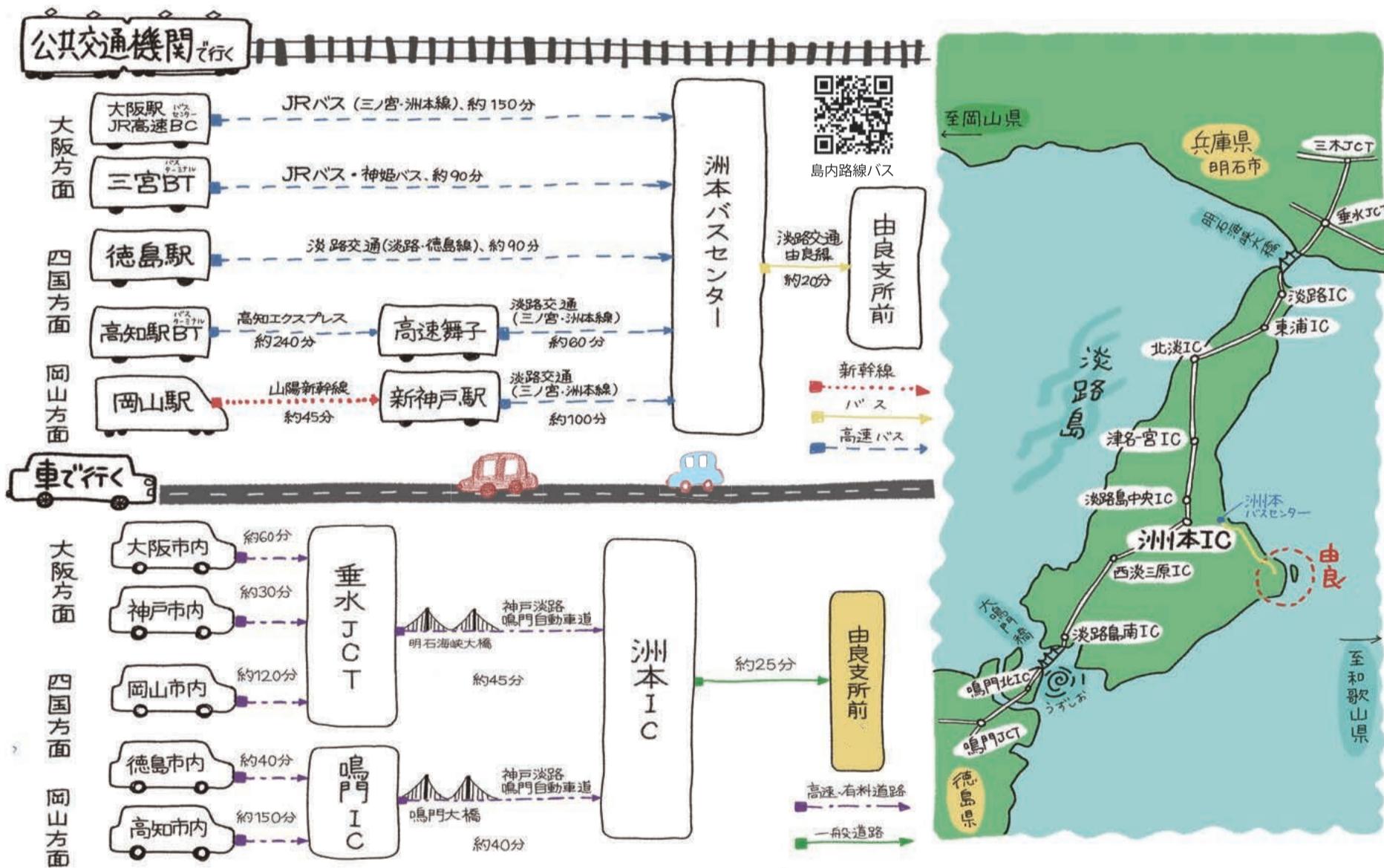
海幸旅館
0799-27-0953
新鮮な活魚が自慢の宿



エトワール生石
0799-27-7033
合宿研修にも
バーベキュースペース有



MAKIB_ZEN
薪火 全(ぜん)
営業は土・日曜日※予約制
18:00～22:00(土)
13:00～15:00(日)
18:00～22:00(日)



編集後記

「ゆらより」第一号を令和5年12月に発刊して半年が過ぎました。由良の幼馴染と一緒に由良が更に良い町になればいいな、由良に住む子供達に楽しんでほしいなあと、変わらぬ思いを抱きながら歩んでいたら、この半年で私達が考えもしないほど色々な方に応援して貰いました！やはり由良という場所が魅力的だからだと思います。名古屋芸大の皆さん由良を愛してください楽しんでくださいありがとうございます！愛あふれる記事・絵・思いを詰め込んでください、由良の人達も喜んで下さっています！

由良の人達ありがとうございます！温かい言葉や、優しいその笑顔に励まされています！

各メディアの方々ありがとうございます！「ゆらより」のニュースをさらにニュースにして下さりありがとうございます！「ゆらより」を知りお声かけ下さった皆さま、ありがとうございます！そして由良の子供達！ありがとうございます！アンブレラスカイに来てくれて、この「ゆらより」も読んで見てくれて！由良の魚も景色も好きでいてくれてありがとうございます！みなさま今後ともよろしくお願ひいたします。第二号でけたぞおー！淡路島由良、来いよー待っちょんぞー。



名古屋芸術大学

NAGOYA UNIVERSITY OF THE ARTS

美術領域コミュニケーションアートコース



由良カンコウキョク

発行元

兵庫県洲本市由良町由良2924-85 由良カンコウキョク Tel.070-1800-0354